

JIS

オペレーションズリサーチ用語

JIS Z 8121-1967

(2000 確認)

(2005 確認)

昭和42年3月1日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

基本部会 OR 用語専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	森口 繁一	東京大学工学部
	青山 博次郎	文部省統計数理研究所
	石川 馨	東京大学工学部
	忍田 和良	日本通運株式会社総合研究所
	柏井 澄夫	防衛庁陸上幕僚監部
	春日井 博	早稲田大学理工学部
	唐津 一	松下通信工業株式会社開発部
	木下 亨	工業技術院標準部
	小山 正徳	財団法人日本規格協会
	近藤 次郎	東京大学工学部
	多田 和夫	日本ビジネスコンサルタント株式会社
	刀根 薫	慶応義塾大学工学部
	藤井 虔一	東洋レーヨン株式会社システム部
	三上 操	九州大学工学部
	宮沢 光一	東京大学経済学部
	宮地 通	日本電信電話公社技術局
	村中 聖	日本国有鉄道審議室
	森村 英典	東京工業大学
	(事務局)	山口 英治
石井 清次		工業技術院標準部材料規格課
八田 勲		工業技術院標準部材料規格課

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和42.3.1 確認：平成12.1.20

官報公示：平成12.1.20

原案作成協力者：財団法人日本規格協会

審議部会：日本工業標準調査会 基本部会（部会長 米田 麟吉）

審議専門委員会：OR用語専門委員会（委員長 森口 繁一）

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局 認証課 管理システム標準化推進室（〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

オペレーションズリサーチ用語

Z 8121-1967

Glossary of Terms Used in Operations Research

(2000 確認)

1. 総則

1.1 適用範囲 この規格は、オペレーションズリサーチに用いられるおもな用語と、その読み方および意味について規定する。

なお、参考のために対応英語を示す。

1.2 分類 オペレーションズリサーチ用語を、つぎの9部門に分ける。

- A オペレーションズリサーチ一般
- B 在庫理論
- C 投資取替理論
- D 数理計画法
- E 日程計画法
- F 待ち行列理論
- G シミュレーション
- H ゲーム理論
- I 情報・探索理論

2. オペレーションズリサーチ用語 おもな用語について、つぎのように定める。

備考 二つ以上の用語を並べた場合は、その順位にしたがって優先使用する。

(A) 一般

番号	用語	読み方	意味	対応英語(参考)
A 1	オペレーションズリサーチ、 運営研究	うんえいけんきゅう	<p>科学的方法および用具を体系の運営方策に関する問題に適用して方策の決定者に問題の解を提供する技術。</p> <p>第2次大戦中、米英の戦略、作戦、武器に関する軍の研究に理工学者、心理学者、経営学者などが参加して、問題の解決に協力したのにはじまる。</p> <p>戦後は軍ばかりでなく、一般の官庁や会社においてもこの方法がとりあげられるようになった。その特色は、多方面の専門家の協力によって多面的な立場から計量的に問題の解決をはかるという点にある。</p>	<p>operations research (米)、 operational research (英)</p>
A 2	経営科学	けいえいかがく	<p>経営管理上の問題(たとえば生産計画、販売政策、在庫管理などの問題)に対する解答を科学的に見いだすための原理および手法の体系。</p>	<p>management science</p>